

# 塩谷郡市医師会だより

平成14(2002)年4月25日 第24号

社団法人 塩谷郡市医師会 塩谷郡氏家町桜野 1319 番地 3 氏家町保健センター内 Tel 028(682)3518

## 平成14年度第1回役員会報告

平成14年4月15日(月)午後6時30分

氏家町保健センター内医師会事務室にて開催

出席役員：尾形直会長・大野・西川・池田・山田・  
中川・加藤・小林祐・安達・二井谷・小林正・  
向井・大和田・尾形新・川原事務長



まず予定議題に先立ち、公益法人として今後は理事会の正式な議事録を作成することになりました。

事務長が作成し、選任された署名人が記載を確認の上、署名することになりました。

また会長より、会の活動の機動性向上の為、総務を担当する部門を作りたいとの提案があり、会長と副会長及び会計担当理事が兼務することに決まりました。

## 今年度の活動について

### \* 尾形会長の挨拶(方針)

各種委員会活動の推進を図り、それをもとに病診連携を推し進めていきたい。

平成14年3月30日の第55回定期総会で承認された第2号議案の平成14年度塩谷郡市医師会事業計画を確認し、そのまま実行していきたい。

次に会長より、各種委員会部会に対して個別の活動の確認や提案があり、また、委員会側からも各種の提案がなされ、それらを検討しましたので報告します。

## 各種委員会の検討

### 保険委員会

個別の健保組合と個別の医療機関の直接契約による保険診療が今月解禁となりますが、この契約件数がどの位になるのか、どんな条件で成立するのか等

々、不明点が多いので、慎重かつ抑制的に対応すべきとの話になりました。

この他、今回の医療改訂には医療機関、特に整形外科や病院の運営を困難にするのが明白であるのに日医執行部の中でさえ周知徹底されておらず、討議もされないうちに決まってしまう事に批判がありました。更に実際の運用面で不明確な点が多く保険委員にすらきちんと報告されず(主病名副病名の区別記載、再診順のカウント方法等)このあたりの確定は、今月末になるであろうとの報告がありました。

等々保険関係では法律改定に伴う変更点が多く、保険委員会では早い時期に勉強会を開催する方針であります。

### 研修委員会

#### (1) 学術部会

医学講座はこのまま続行します。

また地域に出て行く活動として、那須郡市医師会が年1回行っている、住民の体力測定イベントに類したものを当医師会主催でやれないだろうか、健康相談や医療相談や講演等も組み合わせたいとの提案がありました。この方針で検討することには異論はなく、スポーツ医学医との関連も考えて、もっと議論を深める事になりました。

また、健康手帳(自治体が出している老人手帳の成人版で、医療機関が利用しやすい様式のもの想定)を医師会で作り、域内の病病、病診、診診連携に役立ててはどうかとの提案がありました。実際に自院で作成し使用している医療機関がありますのでそれを見せてもらい、コストの見積り等をやってみることになりました。

#### (2) 産業医部会

現在郡市には37名の産業医がいますが、必ずしも全員が実際に産業医として活動しているわけではありません。また企業側からみても、どの医師が産業医認定を受けているのか判りづらいことが、需要と供給の不整合を起していると思われます。

産業医を紹介するシステムを作りたいと会長より提案がありました。

### 介護保険委員会

本年も年2回の主治医研修会を開催します。

本年は明年度から使用予定の、厚労省作介護度認定一次判定プログラムが改作され、それに伴うモデ

塩谷郡市医師会ホームページ	広報委員会編集部	医師会事務局
U R L <a href="http://www.tochigi-med.or.jp/~shioya/">http://www.tochigi-med.or.jp/~shioya/</a> M L <a href="mailto:shioya-ml@tochigi-med.or.jp">shioya-ml@tochigi-med.or.jp</a>	安達 眞樹 <a href="mailto:dr_ma@ma2.justnet.ne.jp">dr_ma@ma2.justnet.ne.jp</a> 尾形 新一郎 <a href="mailto:ogata@o-ga-ta.or.jp">ogata@o-ga-ta.or.jp</a>	川原 <a href="mailto:shioya@triton.ocn.ne.jp">shioya@triton.ocn.ne.jp</a> 坂和 <a href="mailto:shioya@tochigi-med.or.jp">shioya@tochigi-med.or.jp</a>

ル事業が行われますので、対策作業に追われる事が予想されています。

#### 感染症対策委員会

会長から当医師会に予防注射の方法を正確に把握していない医師がいたとの報告があり、学校医を含めて当都市医師会独自のマニュアルを作ってはどうかとの提案がありました。

また、65才以上のインフルエンザ予防接種については、昨冬同様接種料金を概ね同じ程度とするよう努めることになりました。しかし、他の自治体の医療機関に入院中の患者がその医療機関にてインフルエンザ接種を希望する際はどうかとの問題は残っています。(広報委員会の考えとしては、各自自治体が償還払いとするよう働きかけることも可能なのではないかと思います。)

#### 裁定委員会

何も無いことを祈ります。

#### 都市医師会史編纂委員会

当初の構想より簡略化にて、本年中の完成を目指します。

#### 広報委員会

医師会内の広報として「医師会だより」を引き続き発行することと、ホームページによる地域住民向けの広報活動を尚一層充実していきます。

#### 選挙管理委員会

本年は活動予定はありません。

#### 会館建設検討委員会

市町村合併の先行きも絡むことであり、暫し活動しがたい面があります。

### 会員マニュアル作成について

感染症対策委員でのマニュアルと同一物で、予防接種の方法、学校医の役割、検診のやり方等に加え都市医師会の定款と細則、都市医師会と県医師会の役員就任状況、都市内の医師の自己申告で得意分野(専門医、認定医資格、関心分野、産業医資格を含む)を記載した会員名簿等をつけて、都市医師会史の別冊としてはどうかとの提案がありました。

### その他

#### 定款の変更について

- 理事の定員数などいくつかの点で、現実とそぐわないところがあり、総務で検討することになりました。

#### 《事務連絡》

- 4月1日付で小山地区医師会が下都賀都市医師会より独立しました。
- 公益法人専用会計ソフトの購入を決議いたしました。
- 県医師会よりバッジが配布されます。
- 定例役員会開催は4、6、9、11、2、3月の第2月曜日を原則とします。

### 5月開催予定

- 5月16日(木) 産業医研修会  
18:30 氏家町保健センター会議室
- 5月17日(金) 第1回介護保険委員会  
18:30 医師会事務室
- 5月27日(月) 栃木県医師連盟塩谷都市支部総会  
18:30 氏家町保健センター会議室